

【オリコンサルグローバル 越・建築事務所の株式取得 官民投資への参入拡大】

オリコンサル グローバル 越・建築事務所の株式取得 官民投資への参入拡大

オリエンタルコンサルタンツグローバルは1日、ベトナムを代表する建築事務所であるVietam National Construction Consultant Corporation（VNCC社）の株式4・9%を取得したことを明らかにした。今後、戦略的業務資本提携に関する協議を実施する予定だ。

VNCC社は、ベトナム国有資本・投資社（State Capital Investment Corporation || SCIC）が株式を87・3%保有する、傘下の事業会社9社を統括する事業持ち株会社で、都市計画とインフラ整備計画のコンサルティング、土木・建築関係設計全般と施工管理、各種産業

進出コンサルティングなどを手掛ける。

オリコンサルグローバルは、VNCC社とこれまでも複数案件でプロジェクトを協働しており、業務資本提携などを含めた連携強化を目的に、ハノイ証券取引所（UPCOM）市場で11月6日に株式を取得した。

同社は既に同国の公共事業系建設コンサルティング企業最大手であるTEDI社の筆頭株主となっており、VNCC社と合わせて両社をプラットフォームに同国での官民投資への参入を拡大していく。